

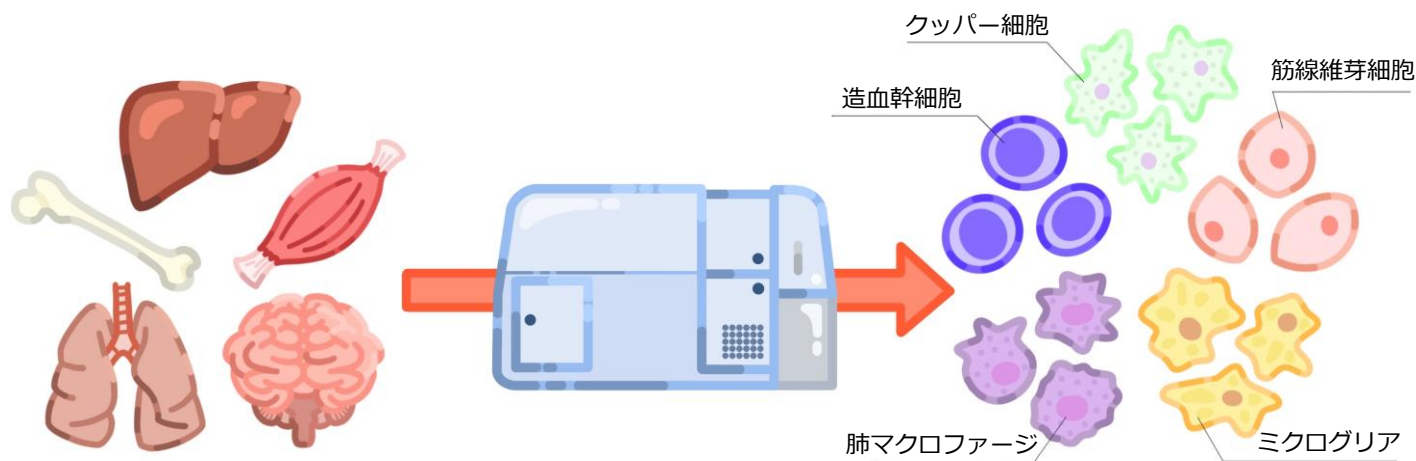
07. 2025

IKAGAKU Support News



目次

RI実験施設より	・・・ 1 ～ 2
動物実験施設より	・・・ 3 ～ 10
イメージング解析支援分野より	・・・ 11
バイオインフォマティクス支援分野より	・・・ 12 ～ 14
学生実習のサポートを行いました	・・・ 15
コラム	・・・ 16



表紙の説明：

セルソーター Aria™ Fusion(BD社製)

セルソーターは、細胞の浮遊液中の一つ一つの細胞を蛍光標識技術や散乱光を利用して分析し（フローサイトメトリー）、さらにその情報を元に、各細胞を分取（ソーティング）することができる装置です。

フローサイトメトリーと聞くと、免疫系の細胞を思い浮かべる人が多いですが、脳組織からの標的神経細胞の分離や筋肉組織からの筋線維芽細胞の分離など様々な臓器の細胞に応用することが可能です。セルソーターを用いると生きたまま細胞をとってこることができるため、分離した細胞を培養したり、RNA-seqやシングルセル解析、各種プロットング等に用いたりすることができます。詳細は担当者までお問い合わせください。

RI実験施設より（1/2）

◆新規放射線業務従事者登録がMicrosoft formsより申請いただけるようになりました。

学術支援センター(重信地区)RI施設では、随時新規登録を受け付けております。

今年度よりMicrosoft formsによる申し込みが可能となりました。

(愛媛大学アカウントをお持ちの方のみ)

下記のURLかQRコードより必要事項を記入し、お申し込みください。

ご不明な場合は、RI管理室(5453)までご連絡ください。

よろしくお願いいたします。

新規登録申込みforms：

<https://forms.office.com/r/ppWETW2Hy1>

新規放射線業務従事者の登録申し込み
(愛媛大学アカウント保持者限定)



RI実験施設より（2/2）

◆ RI実験施設より公開講座開催のお知らせ

RI実験施設のスタッフが、附属病院放射線科、放射線部の先生方にご協力いただき、公開講座「第9回 看護学生のための放射線講習会」を開催します。講義や実習、病院見学を予定しております。

県内の看護学生たちと交流できる貴重な機会になるかと思えます。

愛媛大学の看護学生もぜひご参加ください。

1. 開催の趣旨

本講習会は、将来医療現場で放射線を扱うことが予想される看護学生に、放射線に関する基本的な事項を学習する機会を提供するためのものです。

2. 日 時： 令和 7年 8月 20日（水）13:00～17:00
（受付：12:30～13:00）

3. 会 場： 愛媛大学医学部 機能系実習室 1

対 象： 愛媛県内の看護学生 40名（定員になり次第締め切り）

参加費： 無料

4. 内 容： 放射線の専門家による講義や実習、病院見学など

5. お問い合わせ先： 愛媛大学学術支援センター 岩崎 智之

電話：089-960-5453 FAX：089-960-5461

E-mail：iwasaki.tomoyuki.mx@ehime-u.ac.jp

【お申込みについて】

申込締切日：令和 7年 7月 31日(木)

申込方法：下記URLまたはQRコードのMicrosoft Formsより
お申し込みください。

申込 Microsoft Forms：

<https://forms.office.com/r/jC9j3tGm3z>

愛媛大学：看護学生のための放射線
講習会申込Form（令和7年度）



動物実験施設より（1/8）

◆動物実験施設 3階343飼育室について

動物実験施設343飼育室では、令和5年に「ネズミアメーバ」及び「オクトミタス」が検出されました。「ネズミアメーバ」、「オクトミタス」は共に消化管内原虫で、病原性はありませんが、当施設のSPF基準としてこれらの原虫は陰性でなければならないとしております。その後、生殖工学的クリーニングを進めて343飼育室でのマウスの飼育を一旦ストップすることができ、今年4月より飼育室と飼育室内のラックの清掃・消毒作業を行い、すべての給水タンク、給水ノズルの洗浄を実施しました。その後、飼育室内5ラックすべてでモニターマウスを飼育し、実験動物中央研究所へモニター検査を依頼した結果、すべて陰性を確認することができました。

7/29にブロワーユニットの修理を行い、修理が完了いたしましたら、使用再開とさせていただきます。利用再開までもう少々お時間いただけますと幸いです。

これからも日頃の清掃作業により一層尽力してまいりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

◆デモンストレーションおよび機器説明会を開催しました

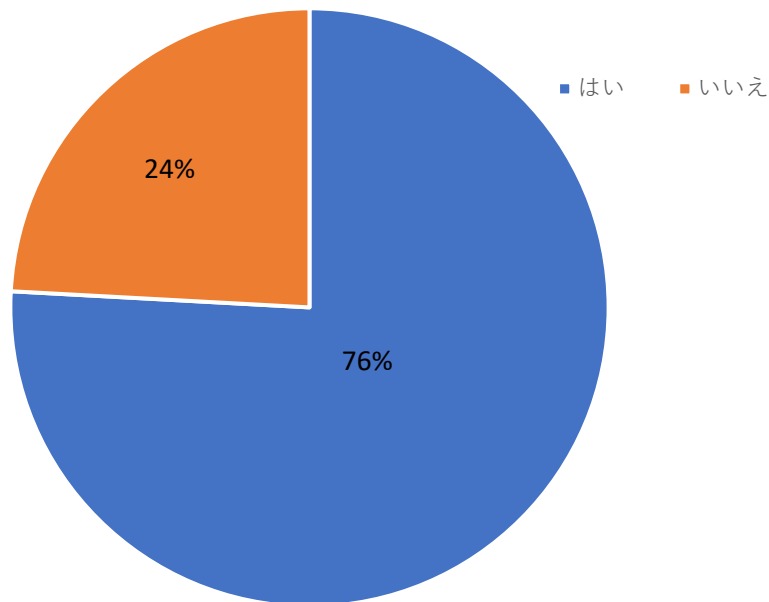
4月15日(火)に、マウス尾静脈自動注射システムのデモンストレーションおよび機器説明会を開催しました。午前と午後の部で計5名の先生方にご参加頂き、発売されたばかりの自動注射システムAUTiv™の機器説明と操作体験を行いました。マウスの尾静脈への薬液投与は、尾静脈と同程度の太さの注射針を正確に穿刺する必要があり、トレーニングを重ねる必要がありましたが、本機の発売によりこれまで技術的に非常に困難とされてきた無麻酔下での自動穿刺が可能となりました。このたび一回限りではありますがデモをして頂き、最先端の技術をご体感頂くことができました。なお、本システムの当施設への導入予定は現状ありませんので、ご理解頂ければ幸いです。

動物実験施設より（2/8）

◆動物実験施設内飼育希望調査アンケートを実施いたしました

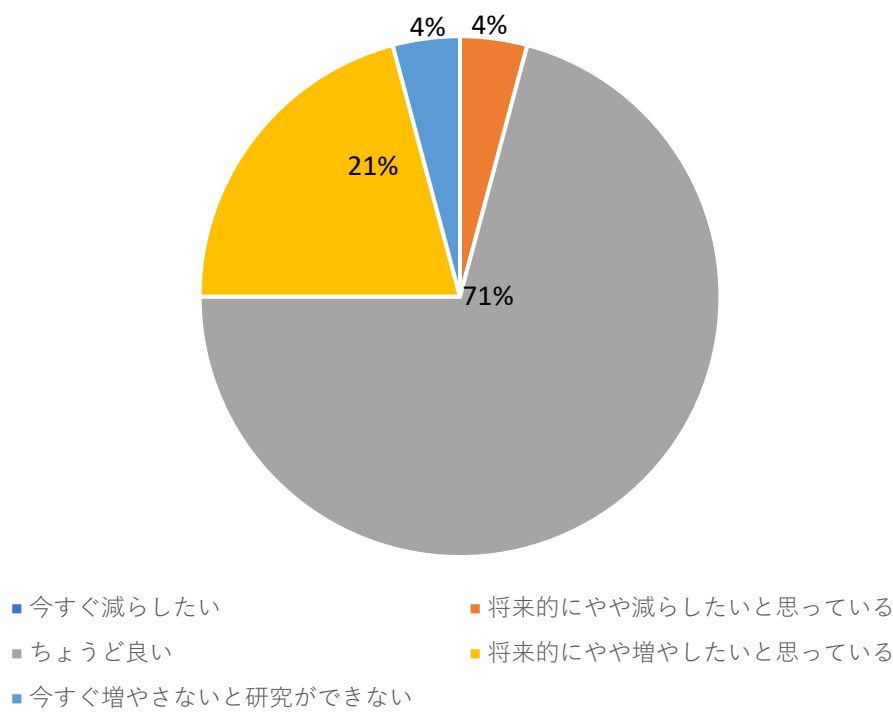
4/18(月)～5/9(金)にかけて、動物実験施設内飼育希望調査アンケートMicrosoft Formsにて実施させて頂きました。皆様方の研究予定・動物飼育希望と当施設の飼育設備調整・配置計画をマッチできるように、各講座を代表して動物実験世話人の先生方にご回答頂き、下記の通りのご回答・ご要望を頂きました。皆様方のご希望にできる限り添えるよう、飼育スペースの調整に努めて参りますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

Q3.現在、貴講座で動物実験施設内の飼育室を利用されていますか？

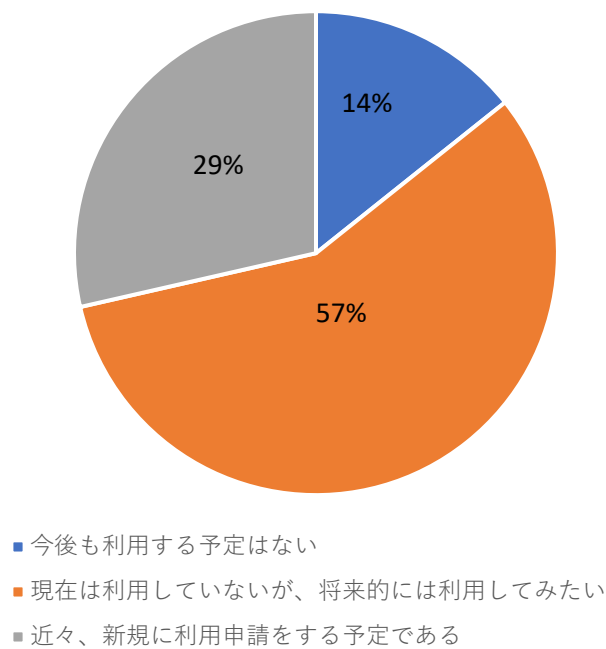


動物実験施設より（3/8）

Q5.飼育スペースについてお伺いします。
現在の飼育スペースは研究の遂行に十分ですか？



Q8. 3.の質問で『いいえ』と答えた方、今後動物実験施設内の飼育室を利用する予定はありますか？



動物実験施設より（4/8）

◆動物実験施設における共連れについて

動物実験施設の入館に際して、共連れについては以前より禁止されていましたが、曖昧な点もありましたので、このたび以下のように規定を設けました。

利用者様の動物実験施設における円滑な実験のためにも、ご協力をお願いいたします。

1.動物実験施設における静脈未登録者は原則入館禁止としています。
例外として、

①Moodle受講済みで、利用者講習会に参加予定である方が特別な事情のため、利用者講習会受講前に動物実験施設への入館を希望する場合

②研究の一環として大学の所属者・学生が見学のため動物実験施設へ入館を希望する場合

※今後、動物実験施設の入館の予定がない場合はMoodle受講のみでもよい。

2.静脈登録者以外の入館者（業者含む）は、入退室記録簿に、名前、所属、同伴者の名前と所属、入館料の請求先、入室先、用途、入退館時刻、教育訓練の受講歴および、利用者講習会参加予定の有無の項目を記入する。

3.学外者は基本的に入館禁止であるが、施設長の許可がある場合は入館してもよい。

その場合も2と同様に入退室記録簿に記入する。

動物実験施設より（5/8）

◆動物実験に関する教育訓練（Moodle）は2年に1回受講義務があります

愛媛大学動物実験規則に基づき、動物実験を実施する者は動物実験委員会主催の教育訓練（Moodle：2025-動物実験教育訓練）を受講する必要があります。より適正な動物実験等を推進するため、令和4年度から最新の情報を踏まえた教育訓練を2年に1回e-learningを用いて動物実験に関する教育訓練を再受講していただくこととなっております。具体的には、教育訓練を昨年度（2024年度）受講されていない方は、今年度は再受講となります。再受講については、管理の関係上、今年度の4月、あるいは5月に再受講いただくようお願いしています。尚、6月以降も、事前申し込みの上、再受講は受け付けておりますので、よろしく願いいたします。

（例1）2023年4月に受講された方→2025年4月に再受講が必要

（例2）2023年5月～2024年3月に受講された方→2025年4月～5月に再受講が必要

（例3）2024年4月に受講された方→2026年4月に再受講が必要

（例4）2024年5月～2025年3月に受講された方→2026年4月～5月に再受講が必要

（例5）2025年4月に受講された方→2027年4月に再受講が必要

（例6）2025年5月～2026年3月に受講された方→2027年4月～5月に再受講が必要

◆学生実習を実施しました

医学部医学科1年生を対象に開講される「化学・生物学」の生物学分野を担当いたしました。高校までに学んできた「生物」の知識から一歩進んで、細胞や組織の観察法を医系「生物学」として学んでいただきました。

科目：化学・生物学（生物学分野）

担当教員：佐伯法学（先端研究院先端研究高度支援室数理情報部門）

日程：5/13（火） 8:40～16:20, 5/14（水） 11:00～16:20,
5/20（火） 8:40～16:20, 5/21（水） 11:00～16:20

動物実験施設より（6/8）

◆動物実験施設内の処置室を予約する場合、予約の重複にお気をつけください

動物実験施設内の吸入麻酔器を予約する際、以前は連動して処置室も予約されるようにしておりましたが、今年度よりその設定を解除しました。吸入麻酔器を使用する際は、吸入麻酔器・吸入麻酔薬・処置室の3点を必ずご予約頂きますよう、ご協力のほどよろしくお願い致します。

（例1）備え付けの麻酔薬で吸入麻酔器を使用する場合；麻酔器・麻酔薬・処置室の予約

（例2）持ち込みの麻酔薬で吸入麻酔器を使用する場合；麻酔器・処置室の予約

（例3）処置室の使用する場合；処置室の予約

◆微生物モニタリング結果について

令和7年6月10日にモニター動物の定期モニタリング検査を行いました。

検査項目は、HVJ、MHV、Myco、Tyzzarの4項目で、全ての高度SPF及びSPF飼育室にて全項目陰性でした。

検査結果は、ADRESホームページにも掲載しておりますので、ご確認ください。

<https://www.adres.ehime-u.ac.jp/bumon/04/bumon/14/result.html>

◆医科学研究コンソーシアムでポスターを掲示しました

5月12日（月）～5月16日（金）に行われた医科学研究コンソーシアムでADRES動物実験施設のポスターを掲示いたしました。

5/14(水)のコアタイムでは当施設の利用可能機器やサービスについて知っていただける良い機会となりました。

たくさんのご質問とご聴講、ありがとうございました。

動物実験施設より（7/8）

◆入館前の動物との触れ合いについて

入館前には動物との接触にお気をつけください（ご不明な点は管理室：5446まで）

- ・野生動物（犬、猫、げっ歯類、など。最近、大学付近に野良猫が多くみられます）
- ・講座で飼養している動物、実験に供した動物（動物実験施設とは微生物学的コントロール区分が異なります）
- ・動物の死体の搬入は禁止



**入館前には動物との接触に
お気をつけください**



**野生動物、講座で飼養している動物、実験に供した動物
動物実験施設とは微生物学的コントロール区分が異なります
動物の死体の搬入は禁止しております**

感染防止のため、ご協力をよろしくお願いします



また上記とは別にはなりますが、動物園やペットショップで飼育している動物、自宅で飼育しているペット（特にげっ歯類）にもご注意ください。

動物実験施設より（8/8）

◆第51回国立大学法人動物実験施設協議会に参加しました

5/29(木)～5/31(土)に第51回国立大学法人動物実験施設協議会総会が北海道大学で開催され、当施設の施設長と技術職員が参加しました。施設長、教員、事務職員懇談会では「動物実験実施に関わる法令対応」をテーマに、カルタヘナ法の大臣確認制度の見直しでは、

- ・ケージを開けたまま作業しないこと
- ・ケージ交換の前後で動物数を確認すること

上記が注意事項として挙げられました。

技術職員懇談会では「動物実験/動物飼育に有用なツール」をテーマに、各企業や大学が取り組む最先端の技術と活用法が発表されました。今後の業務に積極的に活かせるように励んで参ります。

◆生殖工学業務の依頼について

いつも生殖工学のご依頼いただきありがとうございます。

現在、多くのご依頼をいただいております、順番に対応させていただいております。ご迷惑をおかけしますが、ご了承のほどお願い致します。

（お急ぎの場合、他機関をご案内することも可能ですので、その際は気軽にご相談ください。）

また、**アメリカのThe Jackson Laboratoryは日本のジャクソン・ラボラトリー・ジャパン株式会社とは異なる会社です**のでお気を付けください。

アメリカのThe Jackson Laboratoryから作出したい胚がある場合は、日本のジャクソン・ラボラトリー・ジャパン株式会社で個体作出が可能な場合があります。

（例）○The Jackson Laboratoryのマウス→

1. 愛媛大学に直接搬入する場合、SPF化クリーニングが必要
2. ジャクソン・ラボラトリー・ジャパンでSPF化クリーニングすれば、愛媛大学では生体で搬入が可能

○ジャクソン・ラボラトリー・ジャパンのマウス→生体で搬入可能

お手数ですが一度ご確認のほどよろしくお願い申し上げます。

イメージング解析分野より

◆オールインワン蛍光顕微鏡BZ-X1000の実機デモを開催した

・実機デモ

日時：令和7年6月18・19日

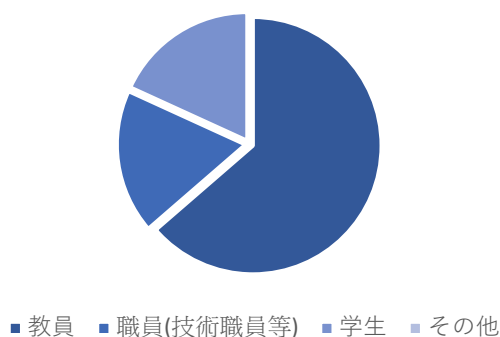
各日4枠 (9:00～ 11:00～ 13:00～ 15:00～)

開催場所：学術支援センター 1階 電子顕微鏡室7

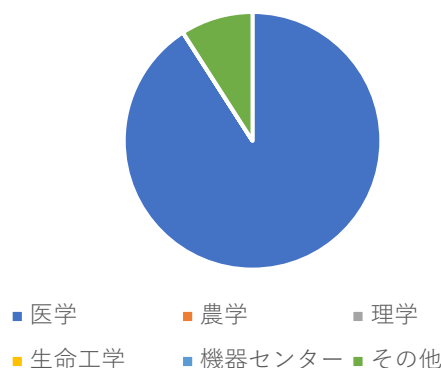
今回の実機デモには、学内から11名の方にご参加いただきました。参加者各自が持参したサンプルを、実際に機器を用いて観察し、その性能を体験していただきました。デモ終了後のアンケートでは、「別のサンプルでも観察を行いたいので、再度同機種でのデモを開催してほしい」「今後、共同利用機器として導入を検討してほしい」といったご要望やご意見が寄せられ、機器への高い関心がうかがえました。

【実機デモ アンケート結果】参加人数：11名

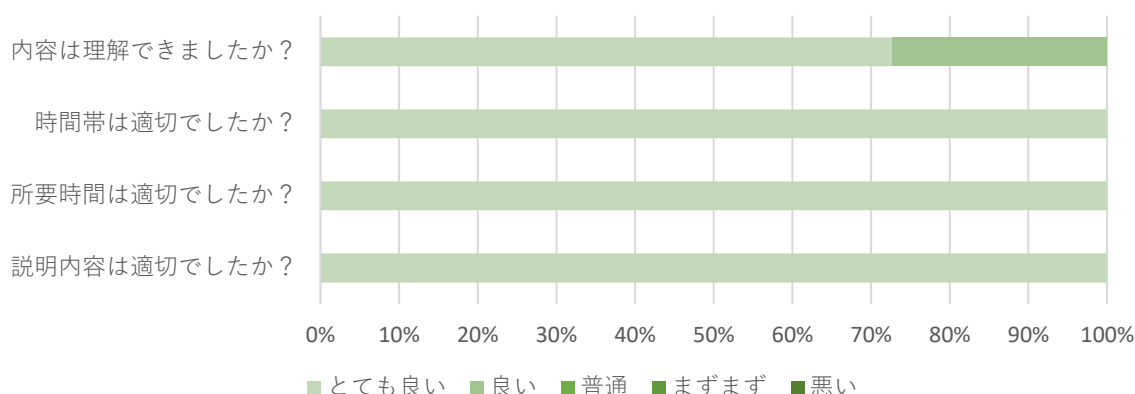
参加者の職位



参加者の所属のカテゴリー



実機デモ参加者 アンケート



バイオインフォマティクス支援分野より (1/3)

◆初心者向けバイオインフォマティクス解析セミナー を開催しました。

- ・オンラインセミナー（※オンデマンド視聴可能）

演題： RNA-Seq解析などの次世代シーケンス解析入門

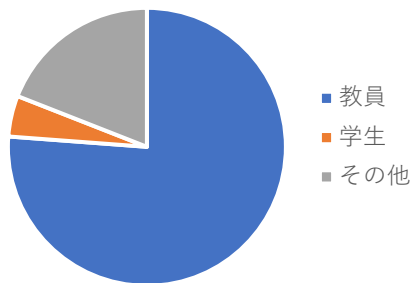
演者： 愛媛大学医農融合公衆衛生学環 講師 湯川 将之

日時： 令和7年5月21日（水） 17:00～17:30

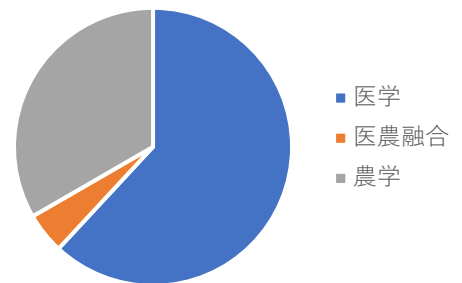
【WEBセミナー参加者アンケート結果】

参加人数： 36名 アンケート回答:21名

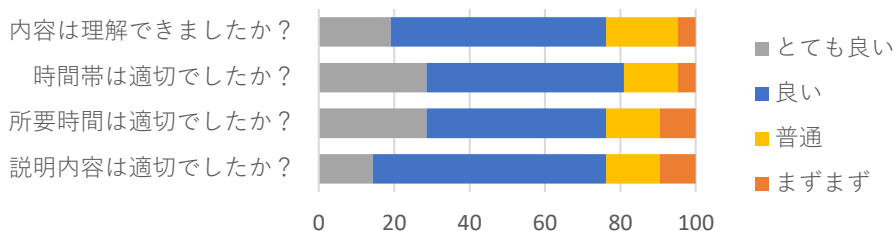
参加者の職位



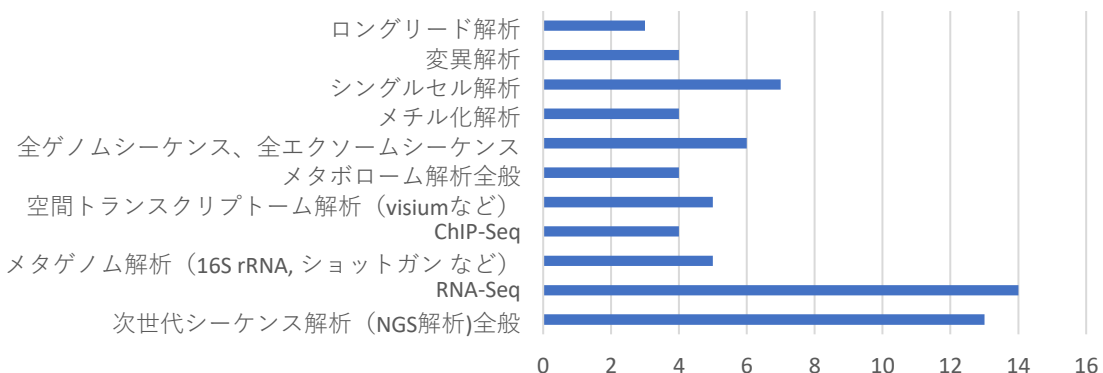
所属カテゴリー



満足度調査



興味がある解析



バイオインフォマティクス支援分野より (2/3)

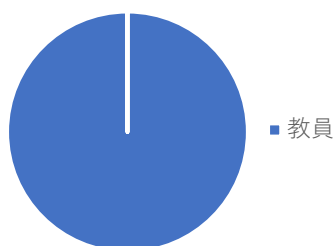
◆QIAGEN Ingenuity Pathway Analysis (IPA)セミナー と個別相談会を開催しました。

- ・オンラインセミナー（※オンデマンド視聴可能）
演題：QIAGEN Ingenuity Pathway Analysis (IPA)
初心者向けセミナー
演者：株式会社キアゲン QDI 営業部 坂下 悼也 氏
日時：令和7年5月30日（金）16:00～17:00
- ・パスウェイ解析 個別相談会
日時：令和7年6月6日（金）6枠(1枠45分)
参加者5名

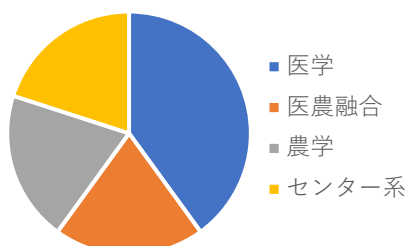
【WEBセミナー参加者アンケート結果】

参加人数：16名 アンケート回答:5名

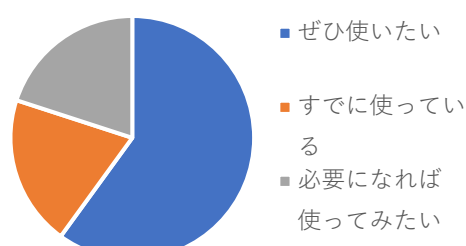
職位



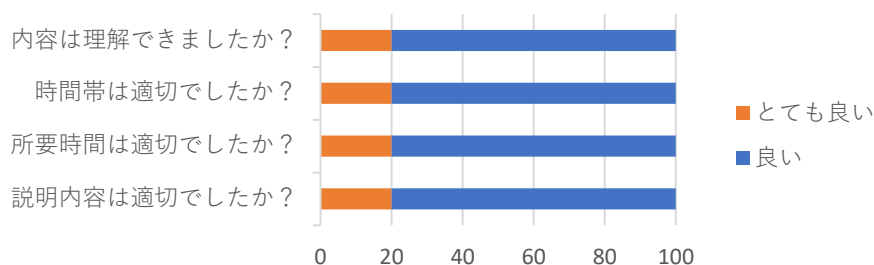
所属カテゴリー



IPA使用希望



満足度調査



バイオインフォマティクス支援分野より (3/3)

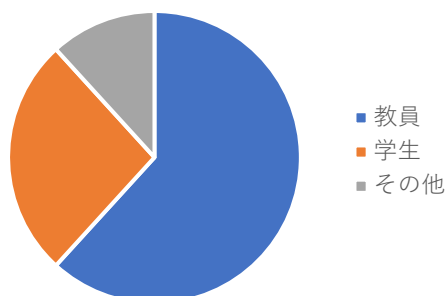
◆デジタルPCRセミナーを開催しました。

- ・オンラインセミナー（※オンデマンド視聴可能。10月末まで）
演題：naica デジタルPCRシステム実施例 紹介セミナー
演者：タカラバイオ（株）営業部 松崎 氏
日時：令和7年6月19日（木）10:00～11:00, 17:00～18:00

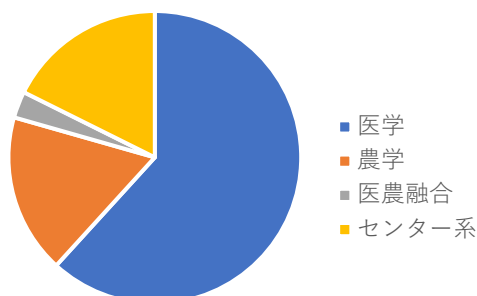
【WEBセミナー参加者アンケート結果】

参加人数：34名 アンケート回答:13名

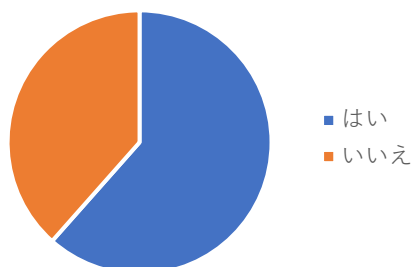
職位



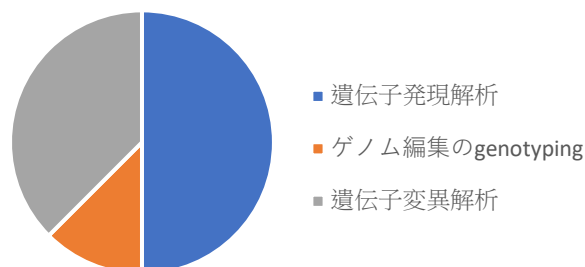
所属カテゴリー



デジタルPCRを使いたい？



どのような解析をしたい？



当部門で過去に開催したオンラインセミナーの一部は
オンデマンド配信をしています。

ご興味がある方は以下から視聴申請をお願いします。

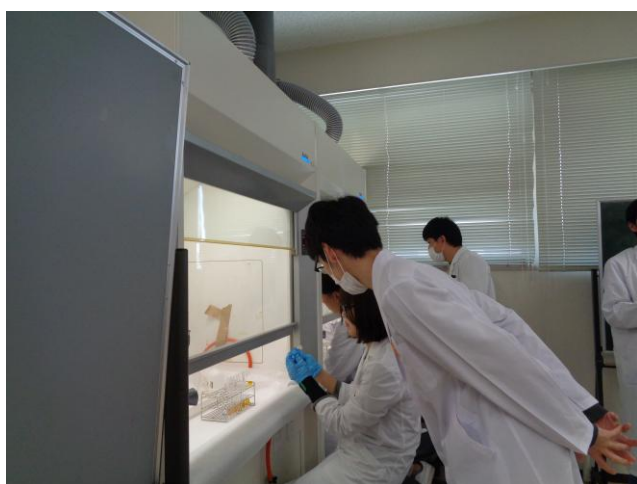
<https://www.adres.ehime-u.ac.jp/bumon/03/post-32.html>

学生実習のサポートを行いました

◆ 令和7年度 医学部医学科 学生実習（一回生）

令和7年5月～6月に実施された化学実習をサポートしました。
（学生実習のサポートを希望の講座は何時でもご相談ください。）

化学実習は5月27日（火）、28日（水）、6月3日（火）の3日間で尿を使い尿の成分とその役割について学び、定性、定量実験を行いました。またDNAの抽出と解析実験、機器とピペットマンの使い方を学び、実験を行いました。

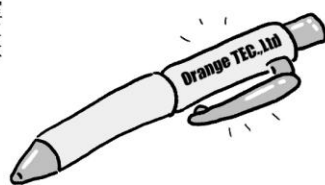


化学実習の様子

コラム

今日の 理系あるある

研究室には
いろんなノベルティがある。



七月だ...

ボールペンやカレンダー...

最近
こんなものまで
あったりする。



ハンドファン



オマエはノベルティだ

今日の理系あるある

ノベルティ、集まりがち

研究室にいますと、なぜか身の回りにノベルティが集まりがちですよ。ボールペンや付箋、カレンダーに始まり、最近ではハンディファンなんて高機能なものもあるとか。

夢の株主優待生活ならぬ、ノベルティ生活というのもありかもしれませんね。
(ノベルティのハンディファンが一つこわい...)

担当：黒田汰呂